

計画第3期突入！ CS本格実施へ

小中一貫・CS 通信

NO.36 R4.3.23 幕別町教育委員会 学校教育推進員

コロナ禍に大きな影響を受けた令和3年度が終わります。感染拡大と行動制限に窮屈な思いを抱えながらも冷静に対処し教育活動をしっかり進めた各学校の奮闘に改めて敬意を表します。爆発的な感染拡大を招いたオミクロン株もさすがに減少気配が見えてきましたが、各地の様子を見ると下げ止まりの期間が相当あり収束はまだまだ先になると思われます。令和4年度もコロナありきの取組になりそうですが、くじけることなくがんばり続けましょう。今月は、各学園の運営協議会の様子を中心にお知らせします。

まくべつ学園運営協議会開催 2/28 3/17

2月28日(月)に第3回運営協議会が開かれました。今年度の学園活動報告や学校評価の結果を報告し、来年度の委員について確認しました。報告では、盛んに行われている乗入授業の成果により確実に中1ギャップのハードルが下がってきていることが報告されました。意見交流では、これまでも言われていた小中が一つの校舎になることの要望が再度出されていました。



また、小規模のデメリットを克服するために多くの人々と交流する機会が必要とのことから、職業体験や他校との交流について質問・意見が出されていました。

3月17日(木)には、令和4年度の第1回運営協議会が開かれ、来年度の学園経営方針と小中各校の学校経営方針が提案され承認されました。意見交流では、義務教育学校等の先進校への視察研修に行こうとの意見も出され、意欲的な話し合いになりました。

さつない学園運営協議会開催 2/28

さつない学園でも、2月28日(月)に第3回運営協議会が開かれました。学園の活動報告、来年度への引継ぎ事項の説明とともに、学校サポーターの募集について提案が行われました。意見交流のあと、地域学校協働本部設立を目指して、サポーターを募集していくことになりました。今後、協議会委員と相談しながら募集の具体的な取組を進めていくこととなります。来年度の経営方針については、年度内に書面会議で承認いただく予定です。

令和4年度第1回運営協議会 3/28 開催予定 札内東学園

1月に開催予定だった運営協議会はまん延防止等重点措置のため書面会議に切り替え、学園評価と来年度の学園経営方針、活動計画を文書で承認していただきました。3月28日(月)には、令和4年度の第1回運営協議会を開催し、各校の新年度経営方針について承認いただく予定にしています。コロナ禍がなかなか収まらず、思うように活動が進みませんが、CSのサイクルを極力乱さずに、学園の取組を進めようとしています。

3月定例経営会議 運営協議会(書面会議)開催 糠内学園

糠内学園では、2月21日(月)に運営協議会が書面会議によって開催されました。来年度の経営方針が書面にて承認されたほか、活動報告、決算報告、来年度予算についても全員から承認いただきました。活動報告の中では、鹿児島県瀬戸内町とのオンライン交流についての、これまでの経過も取り上げられています。運営協議会委員の方の発案によるこの取組は、来

裏に続きます

年度どのように進めるか検討することになっています。

3月3日(木)には、定例経営会議が開かれました。各部会のこの間の活動報告がされたほか、運営協議会や会計予算決算、来年度事業のスクラップアンドビルドについても協議されました。乗入授業の教育課程への位置付けや総合的な学習の時間を中心とする一貫カリキュラム作成など、来年度業務について見通しを持つことができました。コロナ禍でも、ロードマップに沿ってしっかりと計画的に取組を進める糠内学園の活動は大いに参考になります。



小中一貫ふるさと学習 ちゅうるい学園

ふるさと学習の一環として、第39回忠類ナウマン全道そり大会の取組がなされました。大会実行委員長でもある五十嵐興業の五十嵐克幸さんには、中学1年生の総合的な学習の時間に「忠類に対する思い」を2度にわたってお話いただきました。

2月20日(日)の大会には中学1年生3チームが参加しましたが、開会式の五十嵐実行委員長の挨拶の中で、地元「忠類中学校」の生徒たちが参加してくれたことは大変喜ばしいことであり、地域の行事に参加し地域の理解を深め良い思い出をつくる経験はかけがえのないことであると語られました。制作にあたっては段ボール等も寄贈していただきました。生徒たちの心に忠類を大切に思う気持ちがしっかりと育まれたことと思います。

3月8日(火)には中学3年生を対象にしたふるさと学習「町長講話」がありました。幕別町と忠類村の歴史から話していただき、その後の人口の推移など、幕別町のまちづくり政策として力を入れていることなどをお話いただきました。

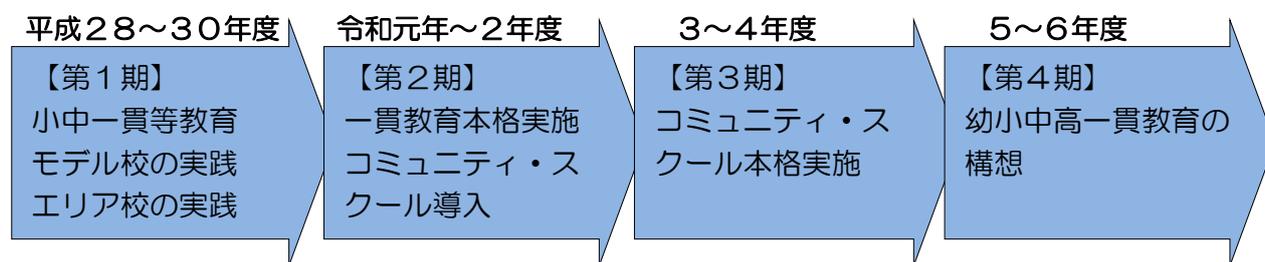
最後に、中学生の皆さんに望むこととして、

1 何事にもチャレンジを！そして、諦めずにチャレンジし続けること！ 2 夢は大きく。夢を実現するための目標は小さく。そして、目標を一つずつ達成して夢の実現を！ 3 ふるさと忠類への思いをいつまでも！
の3点が語られました。飯田町長の熱い思いを胸に抱き、羽ばたいて行ってほしいと思います。



運営協議会は3月下旬に開催予定 ちゅうるい学園では、運営協議会の開催時期を繰り延べし、3月下旬に開催する予定で準備を進めているところです。

令和4年度は、推進構想第3期2年目 「CS事業実践期」



第3期は、小中一貫教育とともにコミュニティ・スクール(CS)の取組を進め、両方を軌道に乗せることを目指して設定された期間です。現在は、コロナ禍のため、なかなか思うように取組が進まず、小中一貫教育の基盤づくりが遅れがちになったりCSの年間サイクルが乱れたりしています。令和4年度は、遅れている小中一貫教育課程の作成に本腰を入れることと、学校の年間サイクルをCSのサイクルに合わせてリセットすること、CSの組織整備をどのように行うのかの構想とロードマップをしっかりと固めること、に取り組む年度となります。

計画より遅れがちですが、この間も少しずつでも確実に取組が進んでいることに確信をもち、来年度の活動を進めていきたいと思います。